

# 第575回理事会議事録

日 時 令和7年6月16日(月)  
13:00~14:25  
場 所 協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

# 一般社団法人静岡県測量設計業協会

## 第575回 理事会議事録

日 時 令和7年6月16日（月） 13:00～14:25

場 所 協会会議室

出席者（理 事）服部剛明、牧田敏明、亀谷寧一、齊秀之、勝間田賢一  
竹内豊和、荒山晃、豊田哲也、二村繁靖、望月良明  
（監 事）宮島直久

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、服部剛明会長が議長となる。

### 議事経過の概要とその結果

#### 議題1 令和7年度 協会企画委員の変更について

望月事務局長から、委員の交代の説明があり、理事会は、審議した結果、これを承認した。

#### 議題2 令和7年度 協会役員・委員履歴表等について

望月事務局長から、今年度の役員・委員履歴表の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

#### 議題3 令和7年度事業計画について

望月事務局長から、今年度の行事予定表に基づき説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

#### 議題4 機関誌「静測協 2026 新年号」編集計画について

望月事務局長から編集計画の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。また、新年の挨拶をお願いするのは、国の出先事務所長は椎野修静岡国道事務所長、市町長は染谷絹代島田市長として、今後、亀谷中部支部長から依頼することとした。

**議題5 全測連中部地区協議会 役員会（7月11日）の開催について**

望月事務局長から、当日の参加者の説明があり、理事会は、審議した結果、正副会長と専務理事の5名が参加することとした。

**議題6 （公社）日測協中部支部との合同業務報告会講演会等開催（7月11日）について**

望月事務局長から、参加者の確認があり、審議した結果、正副会長と専務理事の5名が意見交換会まで参加することとした。

**議題7 建設業との関係づくりについて**

望月事務局長から、県技術調査課の提案について説明があり、理事会は、審議した結果、引き続き、県の意向も踏まえて協議して行くこととした。

**議題8 令和7年度 石川県鳳珠郡穴水町との応急調査業務要請書・応諾書について**

望月事務局長と荒山理事から、文面表記を一部変更した説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

**議題9 令和6年能登半島地震による穴水町公共土木施設災害復旧支援について**

望月事務局長から、進捗状況の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

**議題10 令和9年度「測量の日」記念講演会の準備について**

望月事務局長から、準備が必要であると説明され、理事会は、審議した結果、準備するための委員会を立ち上げることとした。

**議題11 国土交通省県内7事務所との意見交換会について**

望月事務局長から、当日の参加者や概要説明、要望の対応の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

## 議題 12 「新技術交流イベント inShizuoka 2025」の後援について

望月事務局長から、県のイベントの後援名義の使用の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

## 議題 13 3次元点群データを活用した遠隔災害支援システムの構築について

望月事務局長から説明があり、理事会は、審議した結果、協会として引き続き協力することとした。

## 報 告

### 1 静岡県土木技術職員研修の講師証明書と活動報告書について

望月事務局長から、県建設技術管理センター長の証明書と講師からの活動報告書が提出されたことが報告された。

### 2 第1回広報・経営改善委員会及び企画委員会合同開催について(6/3)

望月事務局長から、合同会議について報告された。

### 3 令和7年6月6日測量の日記念講演会（岐阜市）参加について

望月事務局長から、正副会長等5名の参加が報告された。

### 4 令和7年6月11日の全測連定時総会について

望月事務局長から、総会資料の回覧が報告された

### 5 令和7年度6月3日は「測量の日」の建通新聞社掲載記事について

望月事務局長から、6月2日の7面に掲載されたことが報告された。

### 6 令和7年度「災害復旧事業技術研修会」の開催について（7月18日）

望月事務局長から、開催案内が報告された。

- 7 令和7年度定時総会会場費用について  
望月事務局長から、使用ホテルの明細書が報告された。
- 8 静岡県建設副産物対策連絡協議会規約の改訂について  
望月事務局長から、組織改正に伴う変更が報告された。
- 9 三島市との災害協定締結団体の連絡先等の確認について  
望月事務局長から、連絡票による報告がなされた。
- 10 労務費の適切な転嫁の実施状況のフォローアップ調査について（回答）  
望月事務局長から、10社の協力が報告された。

#### 行事予定

望月事務局長から、主な日程が報告された。

#### その他

望月事務局長から、以下の16件が報告された。

- ・令和7年度静測協定時総会の建通新聞社記事について
- ・浜松土木事務所の2025年度第1回スパイラル研修について
- ・第1次国土強靱化実施中期の決定について
- ・土木学会の南海トラフ地震発生後20年超被害額推計について
- ・TEC - FORCEの増強と多様な主体との連携強化について
- ・「建設業及び建設関連並びに自衛隊における人材確保の取組に係る申合せ」の締結について
- ・安全大会における内山絵里加氏の「声かけ」の基調講演について
- ・静岡県の路線バス等による土砂災害防止の呼びかけについて
- ・三島建設協等と沼津土木・東部農林との技術向上事業の開催について

- ・ 県内官公庁発注状況について
- ・ 福和伸夫名古屋大学名誉教授の地震の話について
- ・ 藤井敏嗣東大名誉教授の火山灰被害の話について
- ・ 報道されない災害復旧について
- ・ 熱中症のリスクについて
- ・ 土木学会の南海トラフ地震対策費 58 兆円で 3 割減について
- ・ 命をつなぐ 土木技術講習会～災害時に緊急車両が通れる道路を目指して  
について

以上の議事が正確であることを証するため、定款第 33 条第 2 項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

令和 7 年 6 月 16 日

代表理事

会 長 服 部 剛 明 ⑩

監 事 宮 島 直 久 ⑩